

自然感

# くすのき

視点を変えてみたら、との思いで、生きものとのお付き合いの参考にどうぞ。

## ○ぶつぶつぶやき○ ⑤0

樹形には様々な形がありますが、その輪郭がほど良く“つり鐘状”にまとまっているときがあります。そして、その木の枝の中の方に、スズメなどが何羽も止まっている事があります。見ているとスズメたちは、その木から出たり入ったりしています。何か危険を感じると、バツと木の中に戻っていきます。

ああ、これは“逆鳥籠”だなあと思いました。自分たちは出入り自由だけど、大きな敵は入ってくることは出来ない、安全な鳥籠なのです。写真の様な、表面に葉っぱが茂っている木は、もっと安全なねぐらになります。

街中にすむスズメたちは、少ない資源を最大限有効活用しながら、食料を見つけ、安全を確保しながら、しっかり暮らしているのですね。〈さんじゃく〉



スズメの隠れ場所になっている木々

お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会  
(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)  
代表：田村耕作/事務局長：小野 仁  
編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子/会計：宮原俊彦  
〒814-0113 福岡市城南区田島3丁目7番14号

田村の自宅内 TEL : 092-844 - 4381  
URL : <http://www.kurabird.com/>  
掲示板 URL: <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

## ★都市公園で自然観察会 105★

春日公園で、暖かい冬、生きものたちの様子を  
ゆっくりと観察します。

☆日時 2月15日 (土)

集合10時 ~ 解散12時半頃

☆場所 春日公園・旧売店 前

会員200円、一般300円です。協力をお願いします。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 090-8220-6160 [田村の携帯]

**日本野鳥の会 福岡支部 主催**

※一般参加費：300円（中学生以下無料）

2/16（日） 3/15（日）  
天拝山探鳥会（筑紫野市）  
時間：9:00～12:00  
集合：天拝山歴史自然公園  
問合せ：090-7165-5026（重松尚紀）

2/23（日） 3/22（日）  
久末ダム探鳥会（福津市）  
時間：9:00～12:00  
集合：久末ダム多目的広場横  
          駐車場（管理事務所下）  
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

3/1（日）  
今津探鳥会（福岡市西区）  
時間：9:00～12:00  
集合：玄洋高校西側道路  
問合せ：092-891-9005（神園道男）

3/14（土）  
大濠公園探鳥会（福岡市中央区）  
時間：9:00～12:00  
集合：ポート乗り場前  
問合せ：092-573-1827（森健児）

3/8（日）  
和白海岸探鳥会（福岡市東区）  
時間：9:00～12:00  
集合：JR 和白駅前公園  
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

3/3（火）  
県営春日公園（春日市）  
時間：10:00～12:00  
集合：音楽堂ステージ側（第5P）  
問合せ：092-592-3423（小野仁）

**日本野鳥の会 筑後支部**

問合せ：090-7159-3933（松富士）  
詳しくはHPを御覧ください。

**福岡植物友の会**

例会など詳細はお問合せ下さい。  
問合せ：佃 昇（092-662-2983）  
要予約 参加は有料



ミノゴケを剥ぎ取ったのは誰だろう？ 三国・松永

**三国丘陵の自然を楽しむ会 主催**

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

3/7（第2土曜日）  
自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）  
集合：九州歴史資料館駐車場  
時間：9:30～12:30  
問合せ：092-920-3072  
参加費：大人 200円  
参加された方には新しい「自然観察マップ」も差し上げます。  
ブログ「三国丘陵の自然を楽しむ会」で  
検索  
観察会や様々な生きもの情報を載せています



三国丘陵の自然を楽しむ会 観察の様子

**和白干潟を守る会 主催**

2/22（土）  
定例会議  
時間：12:30～  
集合：和白干潟を守る会事務所  
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

2/22（土）  
クリーン作戦と自然観察会  
時間：15:00～  
集合：海の広場 駐車場なし  
          長靴・軍手があると便利  
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

# 2020年1月 私のデジカメ日誌より 本のむし

今回は、1月1日（旧暦12月7日）～1月31日（旧暦1月7日）までのデジカメ日誌です。



1月1日（旧暦12月7日）福岡市中央区春吉建立寺元日の午後、枝もたわわに実ったお寺の「渋柿」に、メジロやスズメが賑やかに集まっていた。きっと食べ頃になったんだね。



1月4日（旧暦12月10日）筑紫野市平等寺山神ダム湖岸道路の陽だまりに、スミレが咲いている。その根元には、テイカカズラの種がそっと身を寄せていた。



1月13日（旧暦12月19日）筑紫野市天拝坂庭にシロハラがやって来た。しばらく様子を見ていたが、何も出ないとわかるとフツと居なくなった。



1月4日（旧暦12月10日）筑紫野市天拝坂狐谷池ここ数年この近在で、とんと姿を見せなかったゴイサギがやっと見られた。この池は養魚池であるため、水面にテグスを張ったりしていた。状況は変わらないので、いつまで無事でいてくれるか心配だ。



1月7日（旧暦12月13日）筑紫野市天拝坂私の部屋の北窓である。良く観ると正面の四王寺山に、虹のアーチが架かっている。今年は天気雨が多く、結構虹が見られる。



1月21日（旧暦12月27日）筑紫野市天拝坂太宰府天満宮の飛梅が開花したと報道していたその日に、自宅の庭の梅も開いた。この写真はその翌日のものなので、もう3輪も咲いている。

# 春日公園「自然観察会」報告 令和2年(2020)1月18日(土)

天気 曇りのち小雨 参加者 3名 担当者 田村耕作

観察コース 自然あそび館～カスケード～自然風庭園～芝生広場～自然あそび館

曇り空から小雨となった中、手がかじかむ気温の日の観察会でした。この時期咲いている花を探しながら、散策した。

## 観察内容

### ① 花を探し観察した

アベリア、ユキヤナギ、レンギョウ、スイセン、ヤブツバキ、サザンカ、ウメ、

### ② 興味深いいろいろな植物

ノシランの青い実を一つ手に取り、この実の青い皮をはぎ取りました。この実を固い地面に落とすとよく跳ねる。皮付きの実と同時に落とすと、皮なしの実は、3～4倍程度跳ね上がる。こういう遊びがある。

スズカケの樹皮の様子が美しく目立った。

### ③ 野鳥

ヒヨドリ、ツグミ、シロハラ、キジバト、ムクドリ、リュウキュウサンショウクイ、

カラ類などの混群(ヤマガラ・シジュウカラ・コゲラ・メジロ)、アトリ、ハクセキレイ、スズメ、ウグイス、ハシボソガラス、ハシブトガラス、マガモ、ダイサギ

→雨の中、シロハラやツグミが大変賑やかだった。



梅の香り観察の様子



咲き始めた白梅



数輪咲いていたアベリア



レンギョウ



ユキヤナギ



ノシラン



皮をはいだ実(右)



美しい模様のスズカケの樹皮



木片の中で、カニノツメ(菌類)



池のダイサギ



賑やかに動きまわっていたシロハラ

## 感想

・ドウダンツツジの植え込みの塊の一角に、別の種(ツツジの仲間)が入り込んでいた様子が、興味深かった。

- ・スズカケの樹皮の模様が、それぞれの木で、大きく異なり、興味深かった。
- ・遠景で見るシダレヤナギ、全体に少し緑色系の色をしていた。
- ・カイヅカイブキのねじれた枝が興味深かった。
- ・樹木の根本を養生するためにまかれた木片の区域で、菌類がたくさん目立った。  
スポンタケ目カゴタケ科 カニノツメだった。興味深かった。

## ● 会員からの投稿

## 窓越しの自然観察 ㊸ ～ 一期一会㊹ ～

隣家の屋根で、ギャアギャアとけたたましく騒ぎ続ける鳥がいる。尾を上下させるところはセキレイだが、街中でよく見かけるそれ等より、ひと回りも二回りも大きく見え、その悪声も周辺に響き渡る大きさ。この辺では見かけないのでカメラを向けたが逃げる気配なし。

セグロセキレイのようですが、あの鳴き声で、何を伝えたかったのでしょうか??

(ダムサイト住人 2020/2/1 記)



## ● 会員からの投稿

この冬、久し振りにヒレンジャクの群れ(約 60 羽)を、自宅近くで見かけました。別の日には、舞鶴公園で沢山のヤドリギの着いた榎で見かけました。その中の 1 羽が粘っこい糞をしている最中のようにです。

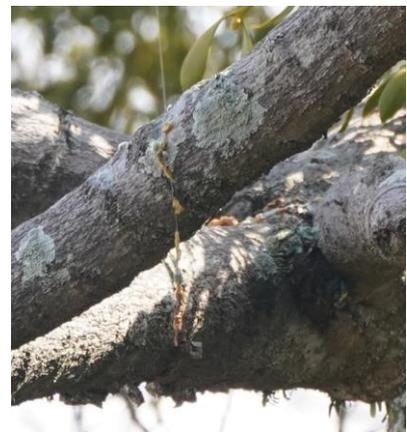
ヒレンジャクとヤドリギの切っても切れない関係を目撃。ヤドリギの実甘い。ヒレンジャクも甘いものを好むのですね。



ヒレンジャクの群れの一部



糞を出している



榎の幹についでいる糞

## 九州自然協議会のお知らせ

このお世話をされている田畑清霧さん(熊本在住)から、2020年度、福岡で開催をお願いできませんかとの連絡を受けました。参加経験のあるナイス福岡の会員に打診して、お引き受けすることに決めました。

日程 2020年12月5日(土)お昼頃から12月6日(日)お昼頃まで

場所 福岡県八女市黒木町の「四季菜館」

参加募集の人数 30名で予約しました。

内容は、大雑把ですが、12/5の午後は、四季菜館の体験プログラム

夜は、夕食を兼ねた交流会

12/6(日)の午前中、各参加者からの活動報告等

会員の皆さん、予定に加えてください。楽しいですよ。



2011年12月10日四季菜館での交流会の様子

## ◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆

### 会費振込について

会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2019年度会費が、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費:2000円 郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 [01760-9-15783](tel:01760-9-15783)

### 定例会に参加してみませんか？

次回の定例会は、令和2年3月13日(金)午後2時より事務局で行います。令和2年3月号の原稿は、3/10(火)までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

編集後記 2020年1月の定例発送会は、藤川渡・田村耕作でした。

2月始めの午後、春日公園の自然風庭園で見かけた口にコケのようなものをいっぱい啜ったエナガを見かけました。近くで巣作りしているようです。2羽がクヌギの樹皮をつついては巣材を運んでいました。

先日、福岡市西区の元岡小学校3年生と瑞梅寺川で探鳥会を実施した折に、2羽のカモ(♂と♀)を指さして、「あのカモたち、つきおうとちやろ」の言い回し。今風の表現に感心してしまいました。2羽のエナガを観察していて、この言い回しが思い出されました。もう春ですね。我が家の近くにある公園のカワヅザクラ満開です。田字草

2/7 春日公園にて撮影

